

レジメンcode:	C50-28
適応がん種:	乳癌
レジメン名:	Eribulin+HER
間隔:	3週間

備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	エリブリン	1.4	mg/m <sup>2</sup>	点滴(全開)	d1、8
HER	トラスツズマブ(ハーセプチン)(初回)	4	mg/kg	点滴(90分)	
	(2回目以降)	2	mg/kg	点滴(30分)	d1、8、15

#### day1、8【ケモセーフ使用】

1) デキサート	6.6mg	1 V		
生食	50ml	1 本		
	主管①	点滴	15 分	
2) エリブリン		1.4 mg/m <sup>2</sup>	【ケモセーフ使用】	
生食	50ml	1 本		
	主管②	点滴	全開	
3) トラスツズマブ(ハーセプチン)	初回	4mg/kg		
	2回目以降	2mg/kg		
注射用水	100ml	1 本	60mg:3ml、150mg:7.2mlの注射用水で溶解。	
生食	100ml	1 本	21mg/mlの溶解液になる。	
	主管③	点滴	30 分 (初回 90分)	
4) 生食	50ml	1 本		
		フラッシュ		
		〈所要時間	約1時間30分〉	
		〈初回	約2時間30分〉	

#### day15

1) 生食	50ml	1 本		
		ルート確保		
2) トラスツズマブ(ハーセプチン)		2 mg/kg		
注射用水	100ml	1 本	60mg:3ml、150mg:7.2mlの注射用水で溶解。	
生食	100ml	1 本	21mg/mlの溶解液になる。	
	主管①	点滴	30 分	
3) 生食	50ml	1 本		
		フラッシュ		
		〈所要時間	約1時間〉	

次ページあり

day15

1) 生食	50ml	1 本	
ルート確保			
2) トラスツズマブ(ハーセプチン)		2 mg/kg	
注射用水	100ml	1 本	60mg:3ml、150mg:7.2mlの注射用水で溶解。
生食	100ml	1 本	21mg/mlの溶解液になる。
	主管①	点滴	30 分
3) 生食	50ml	1 本	
フラッシュ			

〈所要時間 約1時間〉

\* DLT: 好中球減少症および発熱性好中球減少症。減量を行う際、下記の用量を参考にすること。

\* QT間隔延長があらわれたとの報告があるので、投与開始前は心電図検査及び電解質検査を行うこと。

\* 5%ブドウ糖希釈不可。生理食塩水を用いて希釈すること。0.01mg/ml未満の濃度に希釈しないこと。

\* 1バイアル(1mg/2ml)中に5%無水エタノールを0.1ml含有。

減量前の投与量 → 減量後の投与量
1.4mg/m <sup>2</sup> → 1.1mg/m <sup>2</sup>
1.1mg/m <sup>2</sup> → 0.7mg/m <sup>2</sup>
0.7mg/m <sup>2</sup> → 投与中止を考慮